

ほけんだより

9月号 (コロナ特集)

大庄中学校保健室

R3.9.3

コロナの感染拡大が止まらない中、緊急事態宣言中に、少し遅れた2学期がスタートしました。みなさんの元気な姿を見て、気持ちが和やかになりましたが、学校には毎日PCR検査の報告の電話があり、感染拡大の勢いに、緊張が走っています。コロナの長期化により、心のどこかに慣れがでてしまっていないですか？ この2学期、まずは、みんなが健康で過ごせることを優先に…。みんなでこの危機を乗り越えていきましょう。



サーマルカメラでの検温強化中！
今まで通り健康観察カードも忘れずに

ウイルスを校内に持ち込まない、広げない！

兵庫県でコロナ感染者が昨年3月に確認されてから…丸1年半。今や兵庫県民の80人に1人程度が感染した計算になるそう。第5波と言われる現在は、感染のほとんどが『デルタ株』。感染力は、もとのウイルスの2倍とされています。家族内での感染は防ぐのは難しいですが、学校での感染は、みんなの意識と行動で防ぐことができます。



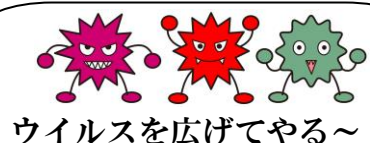
まずは、『体調が悪いときは休む』これが校内にウイルスをもちこまない基本です。そのために、朝の体温、症状チェックが大事！

昼食は、手洗いをしっかりした後、つい立てを自席で立てて食べていますか

他人の水筒やお茶を飲んだり、ハンカチを借りたりしていませんか

教室は、しっかり換気ができていますか

休み時間、大勢でひっついてあそんでいませんか



体育の更衣中、移動中にもしっかりマスクをしていますか

手洗いをろくにせず、消毒ばかりに頼っていませんか

クラブ帰り、マスクをせずに帰ったり、密集して大声でしゃべったりしていませんか

クラブ活動中も意識してマスクをしていますか(休憩も)

マスクはしっかりとつけること



マスクをつけることは、しっかりと定着してきました。マスク熱中症の心配も少なくなってきたので、今後、しっかりと隙間がないように正しくつけることを意識してください。不織布マスクは、予防効果が高いとされていますが、布マスクやウレタンマスクは通気性がよく呼吸がしやすかったり、繰り返し洗って使える等のメリットもあります。今の感染拡大期には、不織布マスクをお勧めしますが、その日の体調や、肌との相性も考え、場面によって、マスクの種類を使い分けするのもいいですね。

感染の予防効果 **大** **小** **なし**

マスクによる感染対策	不織布	布マスク	ウレタン	マスクなし
吹き出し飛沫量	20%	18-34%	50%	100%
吸い込み飛沫量	30%	55-65%	60-70%	100%

(スーパーコンピューター「富岳」によるシミュレーション結果)※国立大学法人豊橋技術科学大学 Press Release

木戸病院 コロナ感染症対策委員会作成

ご家庭へお願い！

ご家族の方が、PCR検査を受けられた場合、結果が陰性とわかるまで、お子様の登校は控えてください。また、必ず、検査情報を学校にお伝えください(出席停止扱い)

また、家族内感染も多いことから、ご家族の方に体調不良(発熱や呼吸器症状等)が見られた場合、お子様の登校を見合わせていただくことをお勧めしております(出席停止扱い)

感染不安が続く中、子どもたちの心のケアにも努めてまいります引き続き、保護者の皆様にはご理解とご協力をよろしく申し上げます

- 出席停止扱い● 追加になりました
- ・コロナワクチン接種
- ・ワクチンによる副作用が出た場合

